事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和　7年　9月10日更新

事務事業名	ひとり親家庭等日常生活支援事業	□安全・安心に暮らせるまちづくりの推進　□「こどもまんなか社会」の構築　□産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系 政策	2 福祉の健幸	所属部 こども部	課長名 小畑　英之
施策	5 こども・子育て支援の充実	所属課 こども未来課	担当者名 立田　莉咲
業務分野	18 子育てと仕事の両立支援	所属班 こども支援班	(内線) 1629

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠
	一般	3	2	1	10601	合志市ひとり親家庭等日常生活支援事業実施要綱

終了、開始年度	□ 6年度で終了　□ 6年度から開始	事業期間	□単年度のみ　☑単年度繰返（開始年度 18 年度）　□期間限定複数年度（ ～ 年度）

★事務事業の概要（具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述）

【事業の内容】（開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む）

ひとり親家庭に対する生活援助・子育て支援のため、家庭生活支援員を派遣する。①生活援助　②子育て支援　児童の自立と生活の質の確保及びその家族の身体的・精神的負担の軽減を図り、児童及び母子世帯等の福祉の向上に資することを目的に、平成15年より旧西合志町、平成16年より旧合志町で国、県の補助事業として実施していたものを合併後も引き継ぎ実施している。ひとり親家庭に対する支援策は、手当の支給等の経済的支援よりも就労支援等の自立支援に力を入れるようになっている。令和5年度より、ひとり親家庭支援強化のため保護者の費用負担額を0円とした。

【業務の流れ】

（１）支援員の登録①支援員登録申請受付②支援員登録の伺い③登録証の交付（２）派遣家庭の登録①ひとり親家庭等から家庭生活支援員の派遣等の要請相談、派遣家庭の登録申請受付②派遣等の要請に対する必要性等の審査③支援員の派遣等の決定等伺い　④支援員の派遣（生活援助、子育て支援）（３）支援員への報酬支払い業務①請求書受付

【主な予算費目】 委託料

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

支援員の登録を行い登録証交付。利用についての相談を受け、必要があれば、利用登録申請をしてもらい、利用者証を交付した。また、実際の利用時には、利用申請を提出してもらい、委託先のひとり親家庭福祉協議会及び社会福祉協議会と利用調整を行った。
【基準に達しなかった理由】見込に対して申請実績が少なかったため。

②7年度計画（次年度に計画している主な内容）

事業の周知、相談対応、利用登録申請の受理・登録証交付、利用申請書受理・利用決定、委託先への利用料支払いを行う。

③予算の主な増減の理由

国の補助基準額引き上げに伴う委託料の増

成果指標		(単位)	データ取得方法
ア	不安が解消できた利用者の数	人	2
イ			
ウ			

(2)成果指標･総事業費の推移

		単位	4年度 実績(決算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	6年度 実績(決算)	7年度 目標(当初予算)	8年度 予定	9年度 見込	10年度 見込
成果指標	ア	人	3	2	5	1	5	5	5	5
	イ									
	ウ									
事業費 財源内訳	国庫支出金	千円					40			
	都道府県支出金	千円	173	102	206	29		468	468	468
	地方債	千円								
	その他	千円					3			
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	70	24	69	8	11	157	157	157
	（A）事業費計	千円	243	126	275	37	54	625	625	625

(3)評価の総括（成果向上の余地・事業費削減の余地）

今後も制度の周知と相談窓口との連携を図り、ひとり親家庭の不安を解消したい。

(4)今後の事業の方向性

□廃止　□縮小　□事業のやり方改善　□現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）